

「核兵器禁止条約発効」を記念する行動を各地域や団体で、そして、個人でもおこそう。アイデア、ご意見ください。

2020年 被爆75年
年末被爆者見舞いを届けることが出来ました。ご協力に感謝。

今年は人類史上初めて、最も残虐な大量殺戮兵器である核兵器が国際法によって禁止される歴史的な年です。1月22日に核兵器禁止条約が発効して核兵器は違法になります。あらゆる核兵器の開発、実験、保有、使用を禁じ、さらに核兵器による威嚇も許さない初めての国際条約です。

サーロー節子さんのいう「核兵器のおわりの始まり」です。

○「ヒバクシャ国際署名」をすすめる県民の会計画

・1月22日(金)10時30分～11時30分で平和祈念像前で発効記念長崎集会を計画

・1月23日(土)15時～16時30分 東京・広島・長崎合同企画 「核なき世界へスタート！」

(新型コロナウイルス感染拡大防止で無観客・ネット配信となります。)

長崎の主なプログラム ・被爆者や若者が歓迎のスピーチ

・高田明さんと田上市長対談 「いかそう核兵器禁止条約」

○長崎県原水協計画

・1月18日(月)～22日(金) 長崎市鉄橋で連日宣伝行動 17時～19時

のぼりや横断幕やチラシを用意して行います。署名は新型コロナウイルス感染状況を見て実施。

○1月22日(金)14時～ 「核兵器禁止条約の発効を記念する歌の集い」 平和祈念像前

長崎のうたごえ協議会



長崎被災協
田中重光会長へ



長崎原爆病院
谷口英樹院長へ



恵の丘長崎原爆ホーム
堤房代施設長へ

今回は新型コロナウイルスの感染拡大防止で少々さびしいものになりましたが、「原爆被害とたたかってこられたみなさまの、健康を願う全国の方々から寄せられものです」とお届けしました。「恵の丘」では創立50周年のタペストリーの前で記念写真を撮り、フランススコ教皇の言葉に応じて平和への努力を誓いあいました。原爆病院では谷口院長と懇談し、昭和33年5月開設以来、原爆被爆者の健康管理と治療に努力されている様子などをお聞きしました。長崎被災協では田中会長は被爆から75年の節目の年だが、コロナ禍で活動に困難が出た。皆さんからのお見舞いを大事に生かしたいと感謝と決意を話されました。

その他、民医連の施設に入所されている被爆者や被爆証言など運動にかかわってこられた方へ、お見舞いを届けることが出来ました。

ご案内 2021年日本原水協学校

学ぼう！国際情勢と原水爆禁止運動の歴史

日時 2021年1月16日(土) 14:00～16:00(Z o o m ウェビナー 200人)

特別講義 「核兵器禁止条約の発効と原水爆禁止運動の役割」

講師 土田 弥生 日本原水協事務局次長・国際部長

参加費 500円(資料代)

振込口座「原水爆禁止日本協議会」郵便振替00110-9-17800

事前登録は→ <https://cutt.ly/FhNglsb>

開催日時(毎回14:00～16:00 13:30入場)・テーマ

2月13日(土) 第2回第1科目「原水爆禁止運動の歴史」

3月13日(土) 第3回第2科目「被爆者援護・連帯活動」

4月10日(土) 第4回第3科目「原水爆禁止運動の課題」

お問い合わせ 日本原水協 〒113-8464東京都文京区湯島2-4-4

TEL. 03-5842-6031 メール antiatom55@hotmail.com



ご案内 九州・沖縄原水協学校オンライン 2月6日(土)

第1部 午前10時～12時

開会のあいさつ:長崎県原水協 田中 重光さん

◆講演 第1(10:10～11:30)

「核兵器禁止条約を力に前進を」

—発効の意義と展望—

講師:川田 忠明さん

(日本原水協担当常任理事)

◆質疑・討論

(11:30～11:50)



※申込みは県原水協へ

メールアドレス:nagasaki65@forest.ocn.ne.jp

第2部 14時開会

◆講演 第2(14:00～15:00)

「戦争・核実験、そして、気候危機のピキニ」

講師:武本 匡弘さん

(ダイバー・環境活動家)

◆質疑・討論

(15:00～15:30)

◆各県の活動交流

(15:30～16:30)



核兵器のない平和で公正な世界を 県原水協ニュース2021.1.5

〒850-0035 長崎市元船町5-11-402 TEL 095-895-9106 FAX 095-895-9102

メールアドレス: nagasaki65@forest.ocn.ne.jp